



磐井清水若水送り

16年に1度の大大祭 世界遺産登録祈念

1月1日 火

磐井清水(東山町松川地内)～
柳之御所遺跡、中尊寺(平泉町)

北方の王者藤原秀衡公が、磐井清水を元朝に若水としてくみ里人たちの手で平泉の柳の御所まで届けさせたという故事にちなみ平成5年、800年ぶりに再現された「磐井清水若水送り」。松川から平泉まで、二つの峠を越える約20kmの道のりを、古式ゆかしい装束をまとった行列が、徒歩で若水を届けます。
平安絵巻を再現し16回目となる今回は、16年に1度の大大祭。併せて「平泉の文化遺産」の世界遺産登録を祈り行われます。

◆主な日程

午前1時 磐井清水参集、若水汲みの儀、若水送り出立(奈良坂峠、東岳峠経由)
午前6時30分 若水進上の儀(中尊寺)

※磐井清水付近は駐車できません。車でお越しの場合は松川公民館を利用願います。

◎問い合わせ先
東山支所 ☎0191-2111

